

菊川型コミュニティ・スクールのポイント

学校運営協議会

菊川市では、中学校区を1つのまとまり(学舎)として、学舎ごとに学校運営協議会を設置し、小中一貫型のコミュニティ・スクールを目指しています。

学校運営協議会では、学舎内の保護者や地域住民の代表者および学校の代表者が運営委員となり、責任のある立場として学校運営に参画します。



▲菊西学舎学校運営協議会の様子

コミュニティを作ります

「地域とともにある学校」と「学校を核とした地域づくり」が両輪となり、子どもたちの学びが両輪をつなぎます。学校やそこに通う子どもたちを縁として、人々がつながるコミュニティを作っていきます。



みんなで話し、実行します

学校運営協議会で、学校・地域・家庭がそれぞれの立場から、当事者として教育目標や、育てたい子ども像のために何ができるのか、どのように取り組むのかを具体的に熟議し、アクション(行動)に繋がります。

Action

幸せ実現の助けとなります

学校が属する社会全体が豊かになることで、子どもを含めた一人ひとりの幸せに繋がると考えます。コミュニティ・スクールでは、その理念のもと、学校だけでなく、社会全体を豊かにする一助になることを目指します。



～学校運営協議会会長のことば～

目指す子ども像に向けて各学舎で取り組んでいきます!

各学舎の取り組みの詳細は、市ホームページ(右記)をご覧ください。



菊東学舎

～目指す子ども像～
もっと課題を解決したい
と考え、自ら行動する
菊東学舎の子

限られた人に教育を任せるのではなく、なるべく多くの人の手で育てることが、コミュニティ・スクールの実現に繋がると考えます。その実現に向けて、学校と地域がより身近な存在となることを目指します。



ゆきひろ
酒井 幸寛 会長

菊西学舎

～目指す子ども像～
学び合う子

学舎に属する各学校は、これまで地域と関わってきた長い歴史があります。コミュニティ・スクールは小中一貫型としていますが、各学校の良さを大切にしながら、その歴史を繋げていけたらと思います。



やすこ
三浦 康子 会長

岳洋学舎

～目指す子ども像～
自信をもち自分の力を
発揮する子

良い学校は、良い地域をつくり、良い地域は良い学校をつくるように、地域と学校は相乗効果だと思えます。地域の代表者として、より多くの人と協力しながら、目指す子ども像に向けた教育に取り組んでいきます。



まさのり
江川 正徳 会長